

繫

令和5年度 はたちのつどい

対象年代 ▶平成15年度生まれ
 該当者数 ▶446人
 出席者数 ▶367人(出席率82.3%)
 問 市生涯学習課生涯学習係 ☎32-1899



はたちのつどい実行委員会

市内中学校区出身の21名が実行委員として、令和5年8月からイベントの準備・運営を行いました。

二十歳という節目に、^{つな}繋ぐ未来への想い

1月6日、令和5年度はたちのつどいが市民文化センターアクロスで開催されました。

式典には367人が参加し、真新しいスーツや鮮やかな振袖に身を包んだ若者たちが、旧友との再会を喜び、談笑する姿や記念撮影をしている姿が見受けられました。

式典では、参加者の代表として小林快人さんが「これからも挑戦しつづけ、たとえ失敗しても後悔の少ない満足した人生を送れるよう頑張っていきたい」と二十歳の節目をむかえた決意と抱負を語りました。



はたちの抱負インタビュー

友達とたくさん作って大学を卒業する!



廣沢有音さん

仲良くしてくれた友達を大切にしていきたい



藤貫青空さん

看護師になるため、勉強を頑張る!



小林友紀奈さん

20年間の人生、たくさんの「繫」がり

今回の式典は「繫」がテーマ。これまでのたくさんの繋がり感謝を、そしてこれから繋がる未来へ思いを込め、記念誌の作成や記念品の選定、式典・イベントの準備や運営などを行いました。

実行委員長の吉川 佑舞さんは「学生や社会人など集まるのが難しいなか、このメンバーで式典を作り上げられてよかった。」と振り返りました。



「はたちのつどい」でこんな企画をやりました

記念誌の作成

毎年実行委員が記念誌を作成し、表紙の文字や色合いなども会議を行って決定します。今年の文字は「繫」。実行委員の石川 愛弓さんが書きました。



「思い出のアルバム」上映

市内中学校の卒業アルバム内にある写真で作成したスライドショーを上映しました。懐かしい写真の数々に、時折歓声が混じる会場。視聴した参加者は、友人たちと顔を合わせたり、思い出話をしながらアルバムを楽しみました。



AR技術を使用した限定フォトフレーム

AR 技術を利用したはたちのつどい限定フォトフレームを提供しました。



18歳の成人された皆さんへ

18歳になられた皆さん、成人おめでとうございます。私たちは19歳の時に成人になりましたが、成人になって大きく変わったと感じることは少なかったように思います。それでも、初めて選挙に行き、投票をしたときに大人の仲間入りをしたことを実感しました。これから、進学や就職をきっかけに環境が変わると思いますが、これまでの繋がりやこれからの繋がり大切に、同じ社会の一員として頑張っていきましょう。

令和5年度はたちのつどい実行委員会一同